7スパラカ、ス栽培管理(H30.10.)

(有) 丸 富

9 月はやや涼しくなったものの、高温傾向で台風や大雨により、各地で甚大な被害が生じた。害虫の発生や 被害も多く、樹勢低下や根傷み(夏場の水管理)の影響もあったのでは・・・。

害虫対策

害虫の発生を確認したら、速やかに防除を行う。できる限り事前対応で予防並びに適期防除を行う。 害虫予防に**バイオアクト TS 50~100cc/10a** 又は TAM3000 50~100cc/10a を 7 日毎に潅水する。

貯蔵養分蓄積

樹勢回復を促し、光合成で生産した光合成産物の転効率を上げ、各部位へ送ることが大切である。 貯蔵養分の蓄積にカルスター 2 袋/10a とジャストマグ 2 袋/10a を 2 ヶ月ごとに撒布し、転流促進に サンミネーラ 50 cc/10a と K-40 100g/10a とシリカアップ 100 cc/10a を潅水する。

養分蓄積の促進にサンミネーラ 10.000 倍と時を越えた贈り物 500 倍とシリカアップ 10.000 倍を散布する。

樹勢回復

涼しくなって根の働きが活発になり樹勢が回復してきた。来期のために、黄化する前に樹勢回復させる。 樹勢回復するまで笑顔 500~1.000 倍とサンミネーラ 5.000~10.000 倍を葉面散布し続ける。

病害対策

今年は例年より台風到来が多いので、備えが大切。台風や低気圧の通過時は窒素過多になることがある。 窒素消化を促し、健全な株育成にサンミネーラ 100~200cc/10a と K-40 250g/10a を潅水する。

根づくり

吸収根(細根)を維持し、来年の春芽のために直根(貯蔵根)を確保する。 発根促進と酸素供給に G パランス DF 1 kg/10a と発根力 12/10a を潅水する。

增収対策

来年の春に収穫する若茎は秋~冬に出来た鱗芽で決まる。

鱗芽の生成促進に**天地の恵み 200~500cc/10a** とサンミネーラ 100cc/10a とシリカアップ 100 cc/10a を時々潅水する。

追肥(液肥)

土壌環境、並びに作型、天気、根の働きによっても増減する。

プロ液肥

 $2\sim3 \text{ kg}/10a$

時を越えた贈り物

200g/10a

ストッパー雅(又はバイオアクト TS)

サンミネーラ(又/はシリカアップ)

50 cc (100cc) / 10a

200cc (50cc) / 10a

※収穫量や土壌条件、天候によって加減する。

5~7日ごとに潅水する場合

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

0942 - 65 - 0123 (TEL)

FAX **0942-65-1091** (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)